

会 議 録

会議体名称	平成25年度 新ホール利用者懇談会(第2回)	
事務局(担当課)	文化商工部文化デザイン課	
開催日時	平成25年9月6日(金) 午後7時～8時30分	
開催場所	生活産業プラザ 地下 展示場	
出席者	座長	佐藤慎也(日本大学理工学部建築学科准教授)
	構成団体	合唱団大塚、南大塚ネットワーク、舞台芸術学院、豊島区邦楽連盟、劇団ムジカフォンテ、豊島区舞踊連盟、美空ひばりフィルムコンサート事務局、豊島区民踊連盟、豊島区管弦楽団事務局、現庁舎周辺まちづくりを考える会、豊島区吹奏楽団事務局
	オブザーバー	有限会社空間創造研究所 所員2名
	区	現庁舎地活用担当課長、拠点まちづくり担当課長
	事務局	文化商工部長、文化デザイン課長、文化施策担当係長(文化環境整備)、文化施策担当係長(文化環境整備)主任主事
公開の可否	非公開	
非公開・一部公開の場合は、その理由	豊島区行政情報公開条例第7条第5号に掲げる非公開情報に該当する事項について審議等を行なうため。	
会議次第	<ol style="list-style-type: none"> 1. 「豊島区新ホール利用者懇談会設置要綱」第5条について 2. 現在利用している施設について 3. 新ホール・新区民センターの設備、運営について <ol style="list-style-type: none"> (1) 舞台及び舞台設備(音響、照明等) (2) 楽屋、搬入口 等 (3) 客席、ロビー 等 4. 事務連絡 	

開会

議事

1. 「豊島区新ホール利用者懇談会設置要綱」第5条について

前回、議事に漏れた座長の職務代理について、座長が構成員の一人を指名し、全員の了承を得た。

2. 現在利用している施設について

座長:今日は、まず現在利用している施設について、次に新ホール・新区民センターの設備面について3分割し、舞台と舞台設備、裏方周囲、客席ロビー、の順で進めさせていただきたい。次回は運営と街のイメージについて聞いていきたい。

まず、新しい施設を考える参考として現在利用の施設について、区立でも民営でもいいので改善点などあれば一言ずつお願いしたい。

A氏:新ホールについて希望するのは、全員で成人式ができるホールを希望する。それと、命を大切に第一に作って欲しい。現在の公会堂は地震がきたらどうなるか不安だ。現在の利用状況は、年一回の

大会は公会堂を利用している。他に、勤労福祉会館、みらい館大明を利用し、年齢も上がっていることから、区内の施設を期待し頼っている。

B氏：東京芸術劇場地下の小ホールで年に1回、大人から子どもまで参加のミュージカルを上演しているが、使いやすい。楽屋が舞台裏にあるのが安心。成人式も一体となってお祝いできるところがいい。大きなホールを作ったら活かすことを考えたい。東京芸術劇場中ホールも使いやすい。上下（かみしも）の袖（舞台）があるのがいい。あうるすぽっとは袖がない。稽古場は区の施設を使っているが、防音になっているところがない。

C氏：夏と冬の大きな演奏会は、巣鴨地域文化創造館地下の部屋に椅子を120席並べて行っている。コンサートホールとしては100%不適合だ。照明なし、舞台なし、音響効果なし。絨毯に音が吸われて響かない。かび臭いと思う時もある。地域に根差していてすべて手作りで、皆さんがたくさん来てくださるので使っているが、本当はもっといい所でやりたい。新ホールにとっても期待しているが、あまり大きいとお客さんがどのくらい入るかわからない。

D氏：楽団なので楽器がたくさんある。雑司が谷地域文化創造館に楽器を置かせてもらい、そこで練習もしている。本番は、春は学習院、秋は東京芸劇劇場大ホールを利用。吹奏楽連盟に所属しており、夏のコンクールでは西新井文化センター、練馬文化センター、文京シビックホール、ルネこだいらなど、いろいろな会場で行っている。楽器運搬で4tトラックを使用するので、トラックが入れて搬入口の大きいところがよい。場所によっては搬入口の段差が激しいところもある。今の公会堂はトラックを近くまで付けられるが、段差が激しい。

E氏：練習会場としては区民センターを使っている。ほかに、東京芸術劇場地下のリハーサル室や地域文化創造館、中野坂上の新宿村スタジオなども利用している。ポイントの一つは防音。また80人以上は入れる広さ。最後に響き。材質などで響きが変わると調子が悪くなる。演奏会会場は東京芸術劇場が取れなかった時に使う場所は、川口リリア、ミュゼ川崎などの音楽を想定したホールでないと思えない。杉並公会堂は改築して座席数を増やしたのでバックステージがものすごく狭い。ミュゼ川崎は舞台裏が広い。本番に向けて気持ちが高まる素晴らしいホールだ。舞台の広さは100人のオケが入れる広さが必要。

F氏：定期的に必ず使うのは、国立劇場、紀尾井ホール、牛込筆筥ホール、月島区民センター、あうるすぽっと、豊島公会堂。楽屋が使いやすいのは、国立劇場と東京芸術劇場。紀尾井ホールもゆったりしている。日本橋公会堂は舞台と楽屋の階が全部違うので迷路のようだ。あうるすぽっとは音響反射板がないので、音が響かない。また、表に演奏会の看板を出せない。管理会社が許可しないというのは聞いている。施設名の表示もグレーのプレートに白色の字で書いてあり、地下鉄からすぐなのに入口がまったくわからない。来場者に優しくない。新公会堂も複合施設ということで心配だ。あうるすぽっとは以前は、山台、所作台を扱う業者さんもいなかった。使う側に立って考えてほしい。新区民センターに邦楽に向くようなホールを充実して作ってもらいたい。興行のためではなく区民が使えるホールを作ってほしい。

G氏：みなさん方は専門家の代表の方で、いろいろなところを使って活動しているが、私は観たり聴いたりする方。区のホールは音響は悪い、冷暖房装置も不備が多い。区長からは日本一のホールを作るから頑張ってくれと言われた。1,200席か1,500席か、ホールの中身についても模索しているようだ。

H氏：学校としては、あうるすぽっとを使ったことがある。最近使っていない。専門職員の方、制作、企画スタッフ、技術管理スタッフが、しっかりした人であれば使いやすい。また、コンセプトがしっかりしているホールは使いやすい。劇場法が通ったので専門職員はおかれるだろうが、職員の相互連絡が

取れていて、意見が言えるようなところは、利用者も使いやすいのではないかな。

I 氏：南大塚ホールが去年リニューアルされ、席数が300席から264席に減ったが、きれいになった。1,200席のホールと400～500席の区民センターと、うまく使い分けできるようにするのが大事。同じ副都心渋谷の渋谷公会堂は2,100席、新宿文化センター、文京シビックが1,800席。青山劇場、大田区のアプリコ1,200席、アミューたちかわ1,450席。そうやって考えると1,400台はほしい。大小ホールの複合施設としては北区の北とぴあが、さくらホール1,300席とつつじホール400席で、今豊島区が作ろうとしているのと似ている。日本一を狙うなら他区のこともよく研究して。私は1,400席のホールをと言いたい。豊島区区民センターと豊島公会堂の間の区道を廃止すれば物理的な問題が解決する。

J 氏：豊島公会堂を使って5年目になる。全国47都道府県ほぼ行ったが、豊島公会堂はワースト1だ。アクセスはいい。八王子がいいすみわけをしている。市民会館1,900席、芸術文化会館1,800席、南大沢文化会館500席。大田区もアプリコと区民センターと使いわけている。また、全国どこでも女性トイレが少ない。物販スペースが確保されていない。搬入口が裏しかない。使い勝手の悪い無駄な機材設備が多い。全国共通しているのは舞台袖が非常に狭く、袖にモニターがない。あっても小さいところが多い。また、着替えの度に楽屋まで行くことになるので、我々は数年前から袖に個室を作っている。

K 氏：豊島公会堂でほとんど公演している。東京芸術劇場中ホールも使ったが、舞踊としては使い勝手はあまり良くない。あうるすぽっとは大道具の搬入ができない。トラックが置けないのがネック。北とぴあもいいが、花道は仮設としても、北とぴあぐらいでは迫力あるものが見られない。歌舞伎や宝塚を呼びたいなら、ちゃんとした花道を作っていただきたい。

3. 新ホール・新区民センターの設備、運営について

(1) 舞台及び舞台設備(音響、照明等)

座長：では、今度は具体的に舞台と舞台設備、裏方について。

E 氏：搬入用エレベーターは大きなものを。大きなものを階段で搬入するのはきつい。搬入に4tトラックを使う。搬入口、音楽を想定した音響反射板を用意してもらいたい。

座長：舞台の位置は4階を想定しているので、見合った大きさのエレベーターになるだろう。1階からエレベーターでそこまで上げる。オペラの上演も想定されている。

D 氏：搬入が大事。金管楽器と木管楽器が重いので。ほかはE氏と同じ意見。

C 氏：多目的ホールだと使い勝手が悪くて困ると思ったが、大勢の人が使うためにはいろいろな分野に対応できるホールが良いのではと、考えを改めた。オペラ、バレエなど音楽的なことを中心のホールを作ったらどうか。そのためには舞台を広くしないと対応できない。オーケストラピット、迫、プロンプターのいる場所があるといい。客席は扇形にすると音の響きがいい。オペラ字幕の電光掲示板もあるといい。多岐にわたって使用できるように。

B 氏：1,400席のキャパシティ、上下の袖、搬入口4tトラックが入れるもの。今あるあのスペースで可能なのか不安。あの限られたスペースにどのように作られるのか。

座長：客席数が増えた場合は、2階、3階として積み上げていく。現状での敷地で建て替える。できなくはないと思う。

A 氏：夢はたくさんあるが、専門的なことはわからないので設備等は最高のものを作って欲しい。西口に東京芸術劇場があるので、目的にあった利用法を考えたらよいと思う。豊島公会堂については、戦後初めてたくさんの方の寄附で建てられたもので、当時の最新設備で画期的な施設だったが、そのま

までいたことは残念だ。あまり悪く言わないでほしい。

プロの人を呼んでよいものを見せて欲しい。そのためには、1,200 席では採算が取れるものか、心配だ。

K 氏：A 氏と同じ考え。東京を4分割すると、オペラのできる施設は網羅されているが、歌舞伎はできていない。北とぴあや文京シビックでも歌舞伎をやっているが、やっぱり違う。文化のまちと言っている以上若い人に古典芸能を広めていける施設を作ってほしい。

J 氏：映像を使う場合の舞台設備としては、今はデジタルの液晶プロジェクター1つあればいい。舞台の裏から投写するスクリーンをぜひ備えてほしい。DVD デッキ 1 つあれば余分な機器はなくていい。照明は、いくら備えても備え過ぎはということはない。レンタルはない。音響卓は持ち込むので、不要。バトンの本数もあるといい。よく専門家の方に聞いてほしい。舞台の両袖に組み立て式の着替えスペースとモニターも。

I 氏：いろいろな設備を備えるのは難しいと思う。宝塚劇場と歌舞伎座が一緒になったものではないだろう。先にコンセプトを考えた方がよい。池袋で何が必要かを考えれば自ずと見えてくる。

H 氏：設備、運営については出し物による。自主事業と貸館の割合の想定がわからないが、1,200 席で自主事業でどれくらい年間回せるのか想像つかない。バレエ、オペラ、ミュージカルは 1,200 席規模は難しいのではないか。コンセプトと何に使うかを絞ったうえで設備を検討するのがいいのではないか。あとは、専門職員がしっかりしていれば。あうるすぽっとは、何の演目をやっているのか付近の人はわからない。商業ビルになっても何をやっているのかわかるように、身近に感じられるような建物であればシンボルになるのでは。

G 氏：区道を廃道にすれば大きなスペースが使えるという話をした。公園の整備、スクリーン常設についても、私どもの意見に入れたりした。新ホールに関しては歌舞伎座のようなものができれば一番いいが、1,200 席、1,500 席ではどうかと思う。

F 氏：歌舞伎とオーケストラの併用はできないのではないか。オーケストラは残響が必要だが邦楽には向いていない。本当にいいものを作りたいなら、どちらかにすべき。音響面がいちばん心配。

座長：議題の「(2) 楽屋、搬入口 等」以降は、次回でよろしいか。予定していたものが入りきらない時間になってしまった。次回、客席とロビーのことから入りたい。

H 氏：自主事業と貸館の年間の想定があれば次回聞かせてほしい。実際の企画運営はどこがするのか。未定であれば未定でいい。

文化デザイン課長：今はハードの面で検討している。自主事業の割合に関してはこれからだ。興行利用できるようにとコンセプトを考えているのははっきりお示しできない。

H 氏：実際に制作するほか、成人式や区の事業で年間半分以上埋まるのであればそれでいいと思っている。

文化デザイン課長：区の主催事業で使う日数は、365 日のうちメンテナンス日 1 割を除いた残りの 1~1.5 割と思っている。あうるすぽっとのサイン計画は今も苦情が多い。区で初めて複合施設の中に劇場が入ったことにより、管理組合との調整がいろいろ必要なことがある。状況の説明のみで申し訳ない。東京芸術劇場や区民センターとのすみわけはもっとも大切。公園や区道のことは拠点まちづくり担当課長から説明する。施設のコンセプトをしっかり持つこと、もっともな考えだ。バトンの数についても多くの意見を聞いている。搬入口は 11tトラックをつけられるよう考えている。エレベーターもそのまま乗るかたちで対応していきたい。防災、滞留者については、防災課と協議する。

拠点まちづくり担当課長：中池袋公園については、前回の資料 5 の 11 ページに野外スクリーンのあるイメ

ージをお示ししている。そこに公会堂で行っている行事内容が出せるのかは今後の検討になるが、防災上の情報ツールとして有効に使っていきたい。にぎわいの拠点として公会堂の前庭としてのイメージである。区道の件は、廃止も含めていろいろ検討した経緯がある。民有地が区道に隣接しているのが最大のネック。敷地を2つに分けた形で検討を進めている。その中で工夫していく。敷地の前面道路については、1,200席超のホールを計画しているので12mに拡幅されたものが示されている。車は排除できないと考えている。G氏の会からご提案いただいてやれることはやっというと思っている。

座長：本日の懇談会はこれで終了とさせていただきます。

4. 事務連絡

事務局より、以下2点について連絡した。

- ・議事録の校正について
- ・次回の案内について

閉会

配布資料

【資料1】豊島区新ホール利用者懇談会設置要綱（修正）